

中里芳久議員

人口減少対策と 対応について

議員 今、国は人口減少に直面する地方の再生を最重要課題として立ち上げ、地域の実情に合わせた対策を打ち出す方針である。本県も人口減少問題に対応するため、専門的組織の立ち上げ、具体的検討に入っている。当町もすでに取り組み、検討しているところですが、具体策を提案致します。

町長 現在、町が実施している施策は①出産祝い金支給や三世代同居世帯子育て奨励金、幼稚園児の給食費の無料化、第3子以降の保育料の無料化等の取り組みを実施。②工業団地等への企業誘致を実施。③住宅の新築、建て替え、中古住宅の取得に對し、初年度の固定資産税相当額を定住応援金として交付しています。

今後は、これら既存事業の拡充、新規事業については、国の動向に注視し、財政措置が受けられるよう創意工夫をして全庁一体となつて実施していきたいです。



長岡敬一議員

造石法華経供養遺跡に トイレと駐車場の設置を

議員 町唯一の県指定史跡「法華経供養遺跡」造石のお地藏様にも町の観光化に合わせ見学者が増えています。訪問者からいつも問われることは①駐車場は②トイレはとの問い合わせです。他の観光施設ではこれら駐車場、トイレの整備が進められています。このお地藏様にも設置をぜひ考えていただきたいと思ひます。あわせて③遺跡南側の傾斜地が史跡の一部をなすには見るに堪えない状態が続いています。整備を考えていただきます。

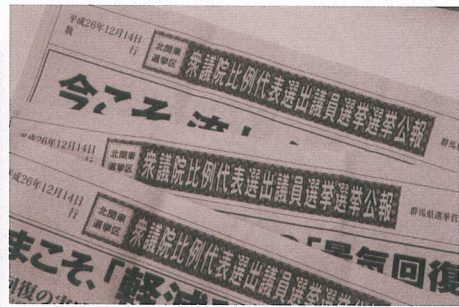
教育長 富岡製糸場の世界遺産登録に伴い当町の観光客も増加しています。しかし、本遺跡の観光客は増加していないのが実情です。駐車場等を設置する場合は、まずは観光客が一日にどのくらい訪れているのか調査が必要だと思います。①遺跡内には設置スペースが無く、県指定史跡ですので指定地域内は掘削することもできませんので、駐車場、トイレの設置は困難が予想されます。③傾斜地も指定地域内ですので、管理をお願いしている第27区と県に傾斜地の管理方法を相談し検討したいと思います。



整備を待つ南斜面。史跡の石段も雑草に隠れ歪んでいる。

山田邦彦議員

町長選挙、町議会議員選挙時に選挙公報の発行を



ます。
町の考えを伺います。

議員 町は、立候補者の顔や名前を知ることのできる（見ることが出来るポスターが貼れる）唯一とも言える「情報源」である公営掲示板を激減させました。

その代りの情報源がどうしても必要だと思えます。身近で一番関心のある町長選挙や町議会議員選挙で、きちんとした情報がある権者に届かない、ということとは避けなければなりません。

①町長選、町議選の選挙公報の発行が必要と思

町長 選挙公報を発行

するためには、公職選挙法の定めにより選挙公報条例を制定する必要があります。しかし、最大の課題は、選挙運動期間が極めて短いことです。短期間での作成・配付となり、正確性や公平性等に十分配慮しなければならず、短期間での発行は難しいと考えています。

選挙公報の発行は、町選挙管理委員会が行うことになり、質問の趣旨をお伝えし、委員会で十分検討していただきたいと思

山田邦彦議員

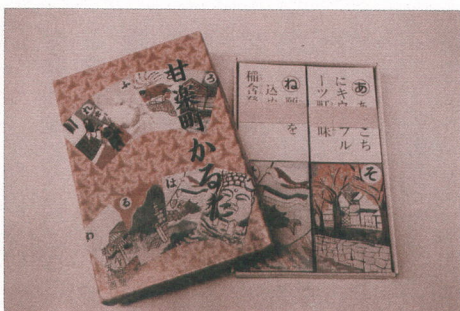
『甘楽町かるた』の再発行を

議員 1989年（平成元年）発行の『甘楽町かるた』は、「甘楽塾」の皆さんが作成しました。『上毛かるた』と同じように大変良くできています。子どもたちが遊びながら物事を覚えたときには一生の宝になると思います。

町の行事や歴史、ハード、ソフトを学ぶ上で大変有用なものです。現在絶版状態にあります。再発行（含、補訂）をして、町内外の子ども達に活用してもらい、いっそう町のことを学んで知ってもらい、郷土愛を育んでもらうてはいかがでしょうか。

町長 先月の全員協議会でお話ししましたが、「甘楽町かるた」は、発行から26年が経っています。「手すき和紙」のように造っていないものや物産セン

ターのように名称が変わったものも少なからずありますので、現在にあった読み札と取り札、そして活用法を含めて、甘楽町文化協会に相談し、取り組みをお願いしたいと思います。



山田邦彦議員

ゴミ袋の無料化 または値下げを

議員 2006年7月から、いわゆる「ごみの有料化」が行われました。たくさんの方から（販売店からも）ゴミ袋の値段が、「高すぎる」、「値下げして」、との声を聞いています。

住民の皆さんは、努力、工夫をし、町に協力してきました。現在では住民一人当たりの一日のごみ量が、群馬県で少ないほうから二番という高水準の成果を生み出すことが出来ました。まさに官民一体となり取り組んだ成果です。ごみ袋の有料化はやめるべきと考えますがいかがでしょうか。

町長 出したごみの量に応じて、手数料を徴収する有料化を導入することで、受益者負担の原則により、費用負担の公平



化を図ることができると考えおり、現在のごみ手数料徴収方式は継続していきたくないと考えています。価格については、今後、環境保健協会等、関係者の皆様から意見を伺ったうえで、ごみ減量化・資源化意識が継続し、かつ適正な価格について結論を出したいと考えています。



山田邦彦議員

振り込め詐欺 防止策等について

議員 ①相手が電話を掛けると、電話内容を録音する旨のコメントが流れ、実際に録音される装置の設置補助（半額など）をしてはどうか。②詐欺の電話がかかってきたときに、電話の前に張り付け、読むだけで話を終わらせることができるようなセリフの書いてあるプレートを作り、配布しては。③玄関や門、扉用には、悪質商法など撃退のために役立つシールやプレート。自動車、自転車、バイク用には、盗難を思いとどまるような、シールやプレート

トなどを配布してはどうか。

町長 ①発信番号表示や非通知着信拒否ができる電話機もありますので、現在は録音装置への補助は考えていませんが、消費生活センター等を通じて研究をしたいと思えます。

②詐欺の電話とわかっただけで対応せず切つてもらうのがいいと思いますので、プレートの配布は考えていません。

③消費生活センター等が地域に出向いて話をした機会にステッカーを配れるような仕組みにしたいと思えます。また、警察署等関係各所と連携を密にし、防災無線等による情報提供などに努めます。

